

令和4(2022)年度 第21期 事業計画書

事業名、開設・実施日時/場所、対象者等	事業概要・基本コンセプト	主要方針、当年具体策
<p>～子どものためのコミュニティ・スペース～ワークレッシュ シュ (21期目) 通称「CS、ワークレッシュ」 居住地・年齢等是不問 *認可外保育施設(乳幼児対象・小学生以上可、1日定員5名) 【実施場所】大阪狭山市大野台7-18-3 【開設日数】230日程度(土曜日を含む) 【通常開設日時】火～金 10時～13時 依頼に応じて時間外対応 【対象者】利用会員家庭および地域住民 「認可外保育施設指導監督基準を満たす旨の証明書」取得済(2021年5月18日付)</p> <p>*地域の子どもを中心とした様々な体験・交流機会の場の運営</p> <p>*講師派遣</p> 	<p>遊びが学び、暮らしが仕事 日月火水木金土に触れる毎日を ほんまのトコロ、まんまのココロ 「しんどいときは、SOS! 助け合うのが当たり前」(定款第3条【目的】意識より抜粋)の精神で、地域社会で自分たちが担うべき役割や力を自覚し、住民経営によるコミュニティ・スペースづくりを堅持しながら、独自性と普遍性を表現していく。</p> <p>「年齢・校区を問わない夜間までの地域の子どもの居場所づくり」 「公的資金を伴わない、行政サービスの行き届かない領域の子どもの子育て支援、それを通じたコミュニティの関係づくり」</p> <p>*会員制&予約制の保育*食事提供・送迎協力▶時間外対応が主軸になるか</p> <p>*出張保育、CS企画(仮称) *地域の誰もが集える憩いとお会いの場(おむすび村) *地域イベントへの参加(はばたきフェスタ等) *講座・研修・交流会の企画運営 *個人・団体の運営支援</p> 	<p>保護者の都合や希望を受け止めるだけでなく、子どもの意思によるニーズをとらえ、育児や地域生活、各自の仕事を支援するため、自らの五感を軸に、プラス1の親切を実行する。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 風土や草木にふれて、心や感性を育み合う。 ② 商業主義にのらない文化や暮らしを体感する。 ③ 多様な人々や動植物が直にふれあう場をつくる。 ④ 社会に目を向け、地域に出掛け、出会い、知る。 <p>*認可外保育施設には、<u>2022年度年間指導計画(健康・環境・人間関係・表現・言葉のテーマとねらい)</u>を設けるが、出席児童の諸状況を充分考慮の上、保育を提供する。</p> <p>*CS企画:月1～2回、1階空スペース開放(おおむね保育休業日の月曜、月2回程度) *おむすび村:自治会や地域団体と協働し、月1～2回の実施を目指す。 *講師派遣:依頼に応じて請負。(法人の資源を活用するため、個人請負業務にはしない。)</p>
<p>障害児通所支援事業 児童発達支援・放課後等デイサービス フェイス (9期目) 「フェイス、放デイ、児童デイ」</p> <p>【実施場所】大阪狭山市大野台7-18-3 【開設日数】287日 【開設日時】 月～金 12時30分～18時30分 土・長期休暇中 10時～18時 【対象者】障害児(18歳未満の身体・知的・精神障害者及び難病等対象者(発達障害児を含む)) 児童23名・契約家庭数19(2022年6月現在) 1日10名</p> <p>*保育所等訪問支援(2020年6月1日開設、3期目) 【営業日時】火～金 10時～12時 年間実施件数の目安85件(6名)</p>	<p><児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業> 「利用する児童の身体及び精神・環境に応じて、日常生活における基本的動作や知識技能の習得、並びに集団生活に適応するための指導訓練等を効果的・継続的に提供し、生活能力の向上と地域社会との交流を図る。」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者との信頼関係の形成 ・友達と過ごす心地よさや楽しさを味わう ・葛藤を調整し、主張し、折り合いをつける ・自己選択/自己決定 <p>*保育所等訪問支援 ・障害児本人に対する間接支援、集団生活への適応や、存在・表現理解のための相互支援 ・訪問先施設の保育士等との支援方法の共有、保護者との情報共有・連携</p> 	<p>児童発達支援・放課後等デイサービスは、「衣食住に密着した暮らし」を、仲間と共同で体験して学ぶことが不変のテーマ。</p> <p>9期目は、「丁寧」な関わりを一層重視して取り組む。子どもたちの心身の傷つきや育ちの抜け落ちを、身近な人から大切に扱われ、存在や言動を認められるというような、実感を伴う直接的な所作・言動の経験で補って、重ねつなぎ合わせていくことを重要視する。時間の制限を守り決められた道筋をこなすために生きるのではなく、個人や世間の中に残る常識的な「良識」(偏見)から自分たちの感情を解放し、心身栄養を補い合っていく。そして、子どもが「今の自分」を知って受け入れながら、自分自身を扱い、伸ばしていくための後押しと下支えをする。</p> <p>保育所等訪問支援は3期目。学校・保護者との信頼関係、実践の手応えを深めていく。相談支援機関や園・学校はもとより、地域や近隣事業所との関わりを重視し、相互の協力体制や信頼関係を構築していく。当事業の必要性を自覚して積極的な広報活動に取組み、利用者募集・潜在的ニーズの掘り起こしと地域社会への理解を得ていく。同時に、担い手の養成を進める。</p> <p>3事業を通じ、「本人主体」「子育ての仕方支援」「地域の暮らし」を主軸に、どのような状況においても親子の関係性や暮らしを常に応援しながら個々の心模様をつなぎ合わせていくためにも、一人ひとりの技能や度量に頼らず、発信や協調の力を上げていくことが急務である。都市化・少子化・核家族化からコロナ禍にあって、幼児期前期からの発達等の課題があがってくる現実が突きつけられている。イチからやり直し。本人、そして家族とのお付き合いを大切に。多様な人たちが、互いを見做って共に育ち合う社会をつくる。</p>
<p>令和4年度大阪狭山市市民公益活動促進補助事業 <自立促進部門> *新規* 市民の学び屋 Gotcha!(ガッチャ) 前期「ことば」と後期「食」をテーマに、各期5回ずつ計10回の講座開催を中心に運営する。参加者各回、前期10名、後期20名前後を想定。連続でも単回でも受講できる。別室で、託児・託老のニーズに応じる。</p> <p>【場所】大阪狭山市立公民館またはワークレッシュ(大野台7) 【実施日】2022年7月から2023年3月 【対象者】大阪狭山市民および市内に通学または就業している人</p> 	<p>①目的 人と人をつなぎ、自身の心身を養う「ことば」と「食」を焦点に、社会生活の中で不足しがちな体験学習や交流の機会を回復し、獲得していく契機とする。 日常生活や仕事であつた言葉や表現、調理や食事まつわる一連の工程や作法について、多様な市民が共に受講し実践してみることで楽しく学び、実生活に活かしていけるようになる。参加者相互の学び合いと交流を通じて、地域コミュニティにおける世代を超えたつながりを回復し、人と心地よく付き合っていく力と知恵を養っていく。</p> <p>②内容 前期「ことばワークショップ」は、身の周りの様々な言葉表現のよくある間違いや誤解を見出して修正し、読解力や的確な表現をワークショップ形式で楽しく学ぶ。(講師1名、アシスタント1名) 後期「Cookin'KIDS(仮)」は、子どもから大人までの調理実習と食事会。(講師1名、5名4班、アシスタント各班1名)</p>	<p>「ことばワークショップ」…ニュースやSNS、看板・チラシなどの掲示物、仕事上であつた報告書やメール、電話でのビジネス用語、様々な敬語表現、誤解を生じやすい言葉づかいなど、身の周りの様々な言葉表現の読み解き方や表現のあり方をたのしく学ぶ。</p> <p>「Cookin'KIDS(仮)」…テーマとして、電化製品以外の様々な道具(包丁・すりこぎ・缶切り等)を使う・魚をさばく・献立をたてて仕入れをする・箸や食事の際のマナー・清掃など、現代的で簡単便利な食生活ではだんだん触れられなくなっている事柄を扱う。</p> <p>いずれも、参加者の交流と協力を主眼において運営する。</p> 
<p>総務部本部事務局 「総務、管理運営部門、事務」</p> <p>【開設時間帯】 平日:10時～18時 土日祝休</p>	<p>◆各事業部門の管理職や理事者と連携を取り、各事業を統括する。</p> <p>◆経理・人事の管理、文書作成(全社会議、理事会、総会、対外向け文書及び届出)。</p> <p>◆法人内の虐待防止委員会事務局、職員研修の企画運営。</p> <p>◆予算執行状況の進捗管理・役割分担</p> <p>◆会議・日々のミーティングのファシリテーション・進行補助・資料構成(部門別月例会議 12回×2、喫茶(フェイス交流会議)12回、部門別自主研修 年3回×2、合同研修 年3回、職員研修旅行 年1回)</p>	<p>2022年、事務局の3大ミッション</p> <p>① フロント&バックオフィスのしなやか機能 ▶一次窓口業務と、伝達・記録・仲介オペレーション。その業務の安定化・効率改革 ▶新担当者の養成 ▶環境整備・渉外活動の定着 ▶内外の協力者・関係者への事業報告と、活動動向と理念を発信(リーフレット作成、SNS・Web発信)</p> <p>② 職務分掌 ▶各種業務の効率化、技能伝達</p> <p>③ リスクマネジメント ▶マニュアル等、法令遵守についての整備・研修の企画運営 ▶全事業部門の経理統括と点検 Plan(計画)-Do(実施・実行)-Check(点検・評価)-Act(処置・改善)</p>